

同時資料配布先：

経済産業記者会

学研都市記者クラブ

2021年9月29日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

「未来を拓く無機膜 環境・エネルギー技術シンポジウム」の開催

無機膜は透過分離性能、強度、熱耐性等に優れており、活用によりカーボンニュートラル実現への貢献が期待される技術です。当機構ではこの無機膜に関する標記のシンポジウムを11月10日（水）にオンラインにて開催いたします。本シンポジウムは、「カーボンリサイクル」を主題として、CO₂分離回収・有効利用、炭素循環技術等の最新動向や実用化に向けた取り組みについて、大学および企業の方々にご講演いただくとともに、無機膜研究センターの最新の研究成果や産業化戦略協議会の取り組みを紹介いたします。

1. 開催趣旨

2050年カーボンニュートラル宣言を受け、これまで以上に野心的で挑戦的なイノベーションへの期待が高まっています。無機膜研究センターでは、無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術に関する最先端の研究開発を推進するとともに、その実用化・産業化に向けて、分離膜・支持体メーカーやそのユーザー企業と「産業化戦略協議会」を設立し、メーカーとユーザー企業のビジョンの共有化や共同研究の創出に向け、各種活動を行っています。

今回のシンポジウムは、「カーボンリサイクル」を主題として、CO₂分離回収・有効利用、炭素循環技術等の最新動向や実用化に向けた取り組みについて、大学および企業の方々にご講演いただくとともに、無機膜研究センターの最新の研究成果や産業化戦略協議会の取り組みを紹介いたします。

2. 開催概要

- 主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
- 共催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
- 後援：経済産業省、一般財団法人 エネルギー総合工学研究所、公益社団法人 新化学技術推進協会、一般社団法人 水素供給利用技術協会、一般財団法人 石油エネルギー技術センター、一般社団法人 日本ガス協会、燃料電池実用化推進協議会
- 協賛：一般財団法人 ファインセラミックスセンター、公益社団法人 化学工学会、日本膜学会
- 日時：2021年11月10日（木） 13:30-17:00
- 会場：オンライン
- 参加費：無 料

■主なプログラム(敬称略)

- ・主催者挨拶：地球環境産業技術研究機構 理事長・研究所長 山地 憲治
- ・共催者挨拶：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
新領域・ムーンショット部長 山田 宏之
- ・来賓挨拶：経済産業省 産業技術環境局
エネルギー・環境イノベーション戦略室長 河原 圭
- ・基調講演： 経済産業省
資源エネルギー庁 長官官房 カーボンリサイクル室長 土屋 博史
「2050年カーボンニュートラルに向けたカーボンリサイクルの動向」
- ・講演1： 早稲田大学理工学術院 創造理工学部 教授 中垣 隆雄
「カーボンリサイクルにおけるCO₂分離回収・利用技術の現状と展望」
- ・講演2： 三菱ケミカル株式会社 エグゼクティブフェロー 瀬戸山 亨
「分離膜を用いた革新的な化学製品製造技術の開発」
- ・講演3： JFE スチール株式会社 スチール研究所 環境プロセス研究部 部長 木島 秀夫
「製鉄プロセスにおけるカーボンリサイクル技術」
- ・活動報告： 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター長 中尾 真一
「無機膜研究センターの研究成果と今後の計画」

※講演内容、講演者など、予告なく変更になる場合がございます。

3. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <https://www.rite.or.jp> よりお申込み下さい。

※10月初旬より参加申し込みの受付を開始します。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前にお申込み下さいますようお願い致します。

お問合せ先

○シンポジウムの内容に関するお問合せ：

(公財)地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター副センター長 小西
TEL：0774-95-5086

○シンポジウムの参加登録に関するお問合せ：

(公財)地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター 菰野
TEL：0774-75-2305 / E-mail：mukisymposium@rite.or.jp

○広報担当：

(公財)地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 川口
TEL：0774-75-2301